

源泉掛け流し しあわせの湯



心と身体に染み込む厳選掛け流し

地下1300mから湧き出る塩化物泉を源泉に持つ温泉銭湯。露天風呂と貸し切りの家族風呂は、循環、加水なしの掛け流しです。サウナ、垢すりやオイルマッサージなどのリラクゼーション設備も整っているのが気軽に立ち寄って。

TEL. 076-248-1126
野々市市横宮町6-3

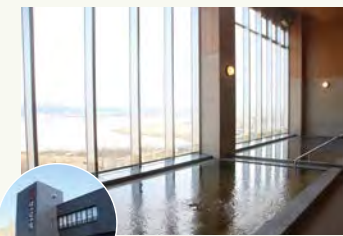
ウェルピア倉見



津幡町が運営する憩いの場

昔から「倉見温泉」といわれ、天然温泉・竹炭の湯・薬湯の3つの浴槽があります。神経痛や冷え性などに効果があるとされているナトリウム・炭酸水素塩・塩化物泉です。入浴後は、地元野菜などを揃えた売店で買い物も可能。

TEL.076-288-2100
河北郡津幡町字倉見1



展望温泉 ほのぼの湯

雄大な景色を眺めながら リラックス

お風呂は2階にあり、浴槽からは足元にひろがる河北潟と白山・立山連峰を遠く望むことができる最高のロケーションです。コービー色をしたお湯はまろやかな塩化物泉。入浴後は畳敷きの大きな広場でゆっくりとくつろいで。

TEL. 076-286-3100
河北郡内灘町宮坂に455

湯涌温泉総湯 白鷺の湯

約1300年の歴史がある 金沢の奥座敷

開湯は718年、藩政時代には加賀藩歴代藩主を癒やし、大正時代にはドイツで開かれた万国鉱泉博覧会にも内務省の推薦で「日本の名湯」として出店された湯涌温泉。「金沢の奥座敷」の名の通り、落ち着いた佇まいの温泉です。

TEL. 076-235-1380
金沢市湯涌町イ139-2

深谷温泉 元湯石屋



金沢市内随一の深谷温泉の一軒宿

創業は江戸末期。今も部屋の表札や格子天井、調度品などは当時のまま残されている老舗旅館です。温泉の湯は太古の葎などの植物が堆積してできた亜炭層を通して湧出するモール泉。琥珀色の肌当たりの柔らかさが特徴です。

TEL.076-258-2133
金沢市深谷町95

金沢犀川温泉 川端の湯宿 滝亭



里山の自然に包まれた料亭温泉旅館

犀川上流に位置する静かな一軒宿。ロビーや露天風呂からは、その名の通り流れ落ちる滝を眺めることができます。宿泊だけでなく「お料理処 楽膳」で料理人が手を尽くした和食と日帰り湯を楽しむことができます。

TEL. 076-229-1122
金沢市末町23-10

金沢周辺の天然温泉を巡ろう

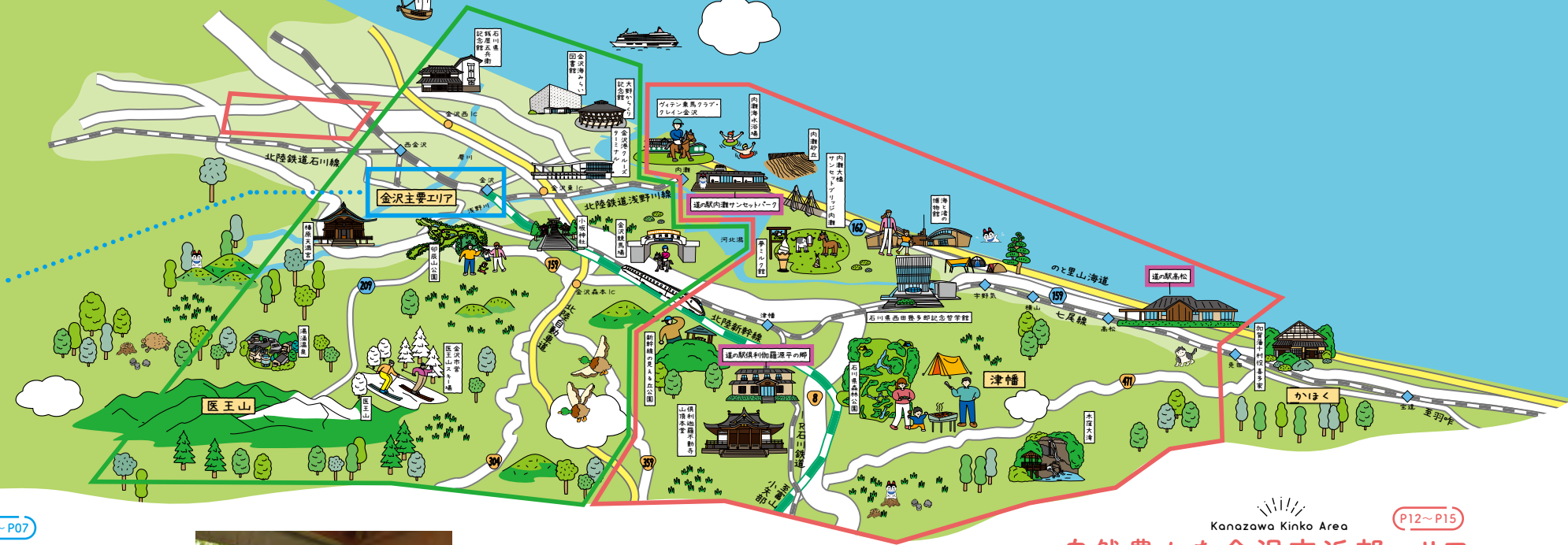
風格のある湯、郷愁を誘う湯、郊外にある湯...
どれも心身共にリフレッシュできる温泉ぞろい。



はじめまして。

おかえりなさい。





Kanazawa Chushinbu Area (P04~P07)
城下町金沢の中心部エリア

今と昔が
 自然に調和するまち

金沢駅と兼六園、市街東西を流れる犀川と浅野川に囲まれたエリアは、旧市街と呼ばれる加賀藩の城下町です。今も金沢で一番の繁華街であるこのエリアは、戦災を受けなかったこともあり、江戸時代のままの細く入り組んだ道も多く、新旧の街並みが調和した独特の風情が色濃く残っています。



金沢城公園

加賀百万石 前田家の居城を散歩

前田利家の居城であった金沢城。藩政期に3度の火災に遭い、石川門は1788年に再建されたものです。2000年代に入り古地図や古文書などをもとに菱櫓、五十間長屋、橋爪門続櫓、玉泉院丸庭園を再現。優美な姿を蘇らせました。公園内や周辺の石垣はさまざまな時代のものが残されているのも特徴。

TEL. 076-234-3800(石川県金沢市・兼六園管理事務所)
 金沢市丸の内1-1

金沢百万石まつり

城下町金沢の勇壮かつ華麗な祭り

加賀藩祖 前田利家の金沢入城の様子を加賀藩伝統の獅子舞やはしご登りなどともに華やかなパレードで再現した初夏の大イベント。期間中は茶会や踊り流しなどで街中が賑わいます。

TEL. 076-220-2194(金沢市観光政策課)
 金沢駅前～金沢城公園



湯涌温泉

**歴史のある緑豊かな
 山間の温泉街**

「金沢の奥座敷」と呼ばれ、歴代加賀藩主も通ったといわれる名湯。雪を夏まで保存した氷室や、江戸時代の町並みを偲ぶことができる『金沢湯涌江戸村』、美人画で有名な竹久夢二の妻たまきが金沢生まれだったこと、恋人彦乃と逗留したことになんだ『金沢湯涌夢二館』など見どころが点在。

TEL. 076-235-1040 (湯涌温泉観光協会)
 金沢市湯涌町



旧大野港周辺の街並み

大野日吉神社例大祭「山王祭」
港町で繰り広げられる勇壮な祭り

金沢でも有名なお祭りの1つで、牙を向き荒れ狂う獅子を「棒振り」と呼ばれる若衆が調伏する加賀獅子舞や神輿渡御、悪魔祓いに奴行列など、地域に夏を告げる勇壮な祭りです。

TEL. 076-267-5636
 金沢市大野町5-81



Kanazawa Kogai Area (P08~P11)
**周遊に最適な
 金沢市郊外エリア**

様々な表情の金沢をひとめぐり

海と山が近く、それぞれに魅力的な金沢市。市内中心部から、歴代藩主や文豪、文化人に愛され「奥座敷」と呼ばれた湯涌温泉や、北前船交易で栄えた金石・大野までは車で30分ほど。ぐるりとめぐれば、様々な表情を持つ金沢の魅力を余すことなく堪能できるはず。

Kanazawa Kinko Area (P12~P15)
自然豊かな金沢市近郊エリア

**多彩な魅力あふれる
 金沢近郊**

かつて金沢市近郊は、加賀や能登への交通の要衝としても大切な役割を果たしていました。今でも古墳や古戦場、古い歴史を持つ神社仏閣からこの地に伝えられてきた文化と伝統を感じられると同時に、新興住宅地や大型ショッピングセンターなど、今でも人々の生活を賑わせ潤しているエリアです。



内灘大橋 / サンセットブリッジ内灘

ロマンチックなランドマーク

全長344mの優美な姿の斜張橋。日中は見応え抜群です。夕陽に染まる夕方の時間帯や、幻想的な雰囲気のある夜間のライトアップは特にロマンチックで、全国有数のラブスポットとして「恋人の聖地」に認定。恋の成就に見晴台の「幸せの鐘」を鳴らすのもよさそう。

TEL. 076-286-6708(内灘町地域産業振興課)
 河北郡内灘町宇宮坂～大学1



野々市市じょんからまつり

伝統の踊りを伝え続けていく

市指定民俗文化財「野々市市じょんから節」の生演奏に合わせて踊りの和を広げる夏の風物詩。発祥には諸説あり、最も古いものでは室町時代に端を発するといわれています。

TEL. 076-227-6160(野々市市地域振興課)
 野々市市三納1-1

城下町金沢の中心部エリア

加賀藩からの伝統を受け継ぎつつ、一方で新しいものも柔軟に取り入れるなど
城下町金沢の個性と魅力が凝縮されたエリアは、何度訪れても楽しさいっぱい！



城下町金沢の中心部エリア



レアンドロ・エルリッヒ
《<<スミリング・プール>>2004



ウサギの耳をモチーフにした
椅子はフォトスポットとして人気

金沢21世紀美術館

世界のいまと共に生きる現代美術館

世界的建築家ユニット SANAA が設計した円形の建物自体も見どころ。
「まちに開かれた公園のような美術館」を建築コンセプトに、常設展示
や企画展はもちろん、地域とアーティストがコラボする実験的なプロジ
ェクトなど、魅力的な企画やイベントを発信。館を囲む屋外エリアにも
多数の展示があります。

TEL. 076-220-2800 金沢市広坂1-2-1

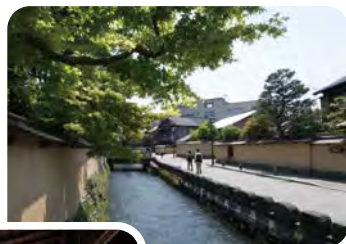


長町武家屋敷跡界隈

江戸時代にタイムスリップ

尾川から徒歩約10分。加賀藩の中級・
下級武士が住んだ界隈で、長く続く土堀
と尾川につながる大野庄用水など、当
時のままの道筋や屋敷が残っています。
公開されている屋敷もあるので、江戸時
代の武士の生活に触れてみて。

金沢市長町



情緒あふれる庭園が
ある野村家は一般
公開されています



兼六園

うつくしい日本三名園のひとつ

相反する景観を調和させ、対照の美を演出
する名園として国の特別名勝に指定されて
いる兼六園の作庭は1676年、5代藩主 前
田綱紀の時代。1863年13代藩主 斉泰の
頃にほぼ現在の形になりました。季節ごと
にライトアップも開催。

TEL. 076-234-3800
(石川県金沢市・兼六園管理事務所)
金沢市兼六町1



近江町市場

年中にぎわう 金沢市民の台所

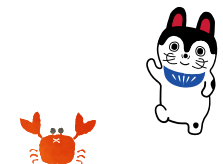
加賀藩主前田家の御膳所であり、市民の
台所として300年以上の歴史を持つ市場。
日本海の新鮮な魚介、地元産の野菜や
果物などを販売する生鮮品店を中心に、
漬け物や菓子類、生花、衣類など、生活
に関わるほぼ全ての業種が狭い路地を挟
んで約170店舗が並びます。一年を通し
て食べられる金沢おでんも要チェック。

TEL. 076-231-1462
(近江町市場商店街振興組合)
金沢市上近江町50



金沢おでん

パイ貝や車麩、カニ面など
金沢の食材を使用



Kanazawa Chushinbu Area



旧陸軍の第九師団司令部庁舎と
金沢銀行社を移築した建物の
『国立工芸館』

本多の森公園

深き緑の中の文化を感じるエリア

加賀藩の筆頭家老本多家の武家屋敷が軒を連ねていた場所で、緑濃い森で覆われています。『いしかわ赤レンガミュージアム』や『国立工芸館』、『石川県立美術館』などが立ち並び、一帯は“兼六園周辺文化の森”と呼ばれています。遊歩道が整備されており、散歩を楽しむ市民の姿も。

TEL. 076-231-6859 (指定管理者: 植宗・吉村グループ)
金沢市出羽町・石引ほか

加登長総本店

金沢の大衆に広まった老舗のうどん
暖簾分けにより広まった、金沢市内でよく目にする『加登長』の看板。1897年創業の歴史をもつ総本店で長く愛される「かやくうどん」は、すだれ麩や赤巻き蒲鉾などの地元食材を使った、世代問わず愛される一品です。

TEL. 076-221-0435 金沢市下近江町42



華やかな丸谷焼のうつわで
提供されるのうれしいポイント



鈴木大拙館

静かに巡れば 無の境地に至るかも

鈴木大拙は、金沢出身の世界的に知られる仏教哲学者です。その足跡を伝える館内は「展示空間」「学習空間」「思索空間」の3つの空間を回廊で結び、来館者自らが思索する事ができるよう設計されています。

TEL. 076-221-8011
金沢市本多町3-4-20



ひがし茶屋街



Let's Go!



ひがし茶屋街&にし茶屋街

江戸時代から続く情緒あふれるまち

金沢市の東西を流れる浅野川と犀川、2つの川の近くにある茶屋街。どちらも石畳と「木虫籠(きむすこ)」と呼ばれる独特の出格子を備えた風情ある建物が並び、江戸時代の面影を色濃く残す場所です。『金沢浅の川園遊会館』では、伝統・芸能文化、まちづくりの軌跡を紹介しています。

ひがし茶屋街 金沢市東山
にし茶屋街 金沢市野町2丁目

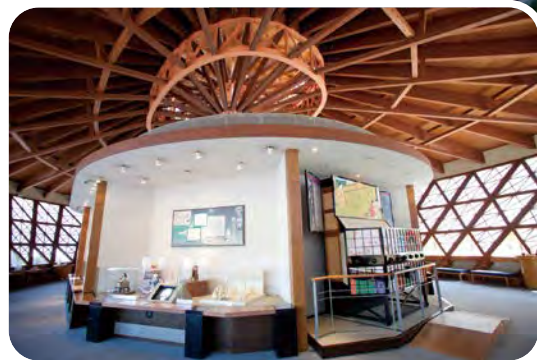


にし茶屋街



周遊に最適な金沢市郊外エリア

海側なら、金沢駅西口からのびる通称「50m道路」を通って、金沢港とその周辺へ。
山側なら、城下町を見渡す公園や、ずっと大切にしたいあの味を求めてまち巡りを。



北前船をイメージした
内井昭蔵氏設計の建物

石川県金沢港大野からくり記念館

からくり体験ミュージアム

生涯を大野町で過ごした幕末の発明家 大野弁吉を中心としたからくりの世界と、人物背景や才能、人脈や活躍をパネルや実物資料で紹介する記念館。茶運び人形や三番叟、静電気を発生させるエレキテルなど楽しい展示が充実。動く紙芝居のぞきからくりは、覗くことができる体感型展示です。

TEL. 076-266-1311 金沢市大野町4甲2-29



細部まで忠実に再現した
迫力のある模型は必見



金沢海みらい図書館

西部地区のランドマーク

金沢市で4番目の図書館として開館。真っ白な箱のような外観に大小約6000個並んだ丸い窓が目を引きます。吹き抜けになった書架スペースは開放的で、丸い窓から差し込む柔らかな陽射しで、まるで静かな森の中にいるような気分。2012年には「世界の最も美しい公共図書館ベスト25」に選定。

TEL. 076-266-2011 金沢市寺中町イ1-1



オーダーが入ってから、
伸ばして包んでいきます



Yummy!

第7ギョーザの店

金沢の学生街のシンボリック存在

創業50年を数える超有名店。看板メニューは厚い皮で包んだホワイト餃子、通称「ホワイト」。フライパンいっぱい並べて、お湯と油で茹で焼きにする独特の作り方は、初めて見る人は驚きを、常連は安心を感じる光景です。

TEL. 076-261-0825 金沢市もりの里1-259

石川県銭屋五兵衛記念館・銭五の館

当時の豪商の暮らしぶりを体感

北前船で財をなし「海の百万石」とうたわれた豪商銭屋五兵衛の波乱万丈の生涯を、シアターや北前船実物1/4の模型や、商圏マップ検索装置などで学ぶことができる記念館。館内にある茶室「拾翠園」と、別棟の「銭五の館」は、現存した銭屋本邸の一部を移築し、一族ゆかりの品を紹介。

TEL. 076-267-7744
金沢市金石本町口55



金沢港クルーズターミナル

金沢港の新しい海の玄関口

クルーズ船が寄港する金沢の海の玄関口。全面ガラス張りの海側からは日本海を一望でき、日本海の白波をイメージした真っ白い屋根が柔らかな曲線を描くモダンな建物です。港を行き交う船を眺めながら食事ができるシーフードレストランや、操船シミュレーターなどお楽しみもいっぱい!

TEL. 076-225-7030
金沢市無量寺町リ-65



卯辰山公園

城下町金沢を一望できる桜の名所

金沢城から見て卯辰(東東南東)の方角にあったことから名付けられた卯辰山一帯に広がる公園。桜や菖蒲、紫陽花など季節ごとの花の名所としても知られ、展望台からは金沢市街を一望できます。近くには金沢の伝統工芸の継承発展と工芸家を育成する「金沢卯辰工芸工房」が開設されています。

金沢市卯辰町



花木園では鮮やかな花々が
一斉に咲き誇ります



世界に羽ばたく作家を育成する
「金沢卯辰山工芸工房」



ヤマト醤油味噌

糀の力で
身体の内側からきれいに

金沢の港町・大野で400年以上続く老舗調味料メーカー。糀を使った味噌や醤油は、金沢市民に古くから愛される味です。発酵食を使ったランチなどを味わえる食堂も併設。糀蔵ガイド付きツアーなどの体験も楽しめます。

TEL. 076-268-5289 金沢市大野町4-1170



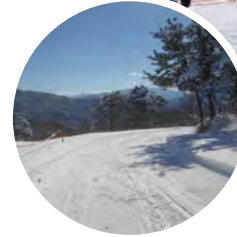
新鮮な魚の
おいさを引き立てる
良質な醤油を醸造



写真提供:株式会社ヤマト醤油味噌



Enjoy!



医王山スキー場

金沢市街から
一番近いスキー場

金沢市街地から車で、20分ほどで行けるスキー場。コンパクトな規模ながら、スキー場上部から加賀白山から日本海まで見渡せ、初心者から上級者までが楽しめます。スキー初挑戦の方は、ゆったりした林道コースから始めてみるのがおすすめ。

TEL. 076-229-0209
金沢市俵町テ甲21



加能ガニは刺身で食べれば
とろけるような味わい

Wow!

香箱ガニは甲羅をうつわにして
盛り付けるのが定番



加能ガニ&香箱ガニ

石川県を代表する冬の味覚

オスはたっぷり身が詰まった「加能ガニ」。 「香箱ガニ」と呼ばれるメスは、甲羅の中にある未成熟卵「内子」とお腹に抱える「外子」の2つの味わい。地元ではみずみずしい甘さを堪能できる茹でガニが最も好まれています。脚につけられた水色のタグが石川県内で水揚げされた証です。



写真提供:石川県観光連盟、金沢市

自然豊かな金沢市近郊エリア

野々市市、内灘町、津幡町、かほく市

金沢から少し車を走らせると、おいしいもの、歴史と風情あるものがいっぱい。創造力がかき立てられる施設や自然の風景とあわせて、記憶に鮮明に残りそう。



喜多家住宅

加賀の典型的な町家造りを伝える

喜多家は、江戸時代に灯油の製造販売を生業とし、その後酒造業を営んだ旧家です。建物は国の重要文化財に指定されています。2022年には、もともと喜多家で造っていた日本酒「狸々」が復活。

TEL. 076-248-1160 野々市市本町3-8-11



写真提供:石川県観光連盟



赤と黄色で統一された印象的な外観が目印



カレーのチャンピオン 野々市本店

ドロっと濃厚な元祖金沢カレー

金沢のご当地グルメ金沢カレーを生み出した老舗カレー専門店。サクサクの豚カツがのった一番人気の「Lカツカレー」は、多くの県民が家族や友人と味わった懐かしの味。一度食べたら忘れられない濃厚なソースが特徴です。

TEL. 076-248-1497 野々市市高橋町20-17

にぎわいの里のいちかミーノ

出合いが詰まったみんなの学び舎

スペイン語で「道」を意味する「カミーノ」を愛称に持つ複合施設。公共棟は、公民館や市民活動センターとしての機能。民間棟(1の1 NONOICHI)には、市の特産品の販売やシェアキッチン、野々市市の観光案内所などが入っています。

TEL. 076-248-7332(野々市市観光物産協会) 野々市市本町2-1-20



マルシェやワークショップなどのイベントも定期的に実施



広々とした敷地はウォーキングにもぴったり



末松廃寺跡

北陸最古ともいわれる寺院跡

約1300年前に建立された寺院跡で、発掘調査で金堂や塔があったことが分かっています。1961年には日本で最初の流通貨幣である「和同開珎」の銀銭が発見されたことで注目され、1971年に史跡公園として整備されました。

TEL. 076-227-6122(野々市市生涯学習課) 野々市市末松2丁目地内



Yummy!

たい焼き工房 土九

和菓子職人が炊き上げるあんこ

野々市市に本店を構えるたい焼き専門店。北海道産小豆がぎゅーっとイン。甘さ控えめで食べやすく、しっとりなめらかな口当たりが自慢です。能登の塩と大野の醤油で味を調えた、小麦が香る絶妙な食感の生地もたまりません。

TEL. 076-294-5053 野々市市三納2-178



自慢のあんこが入ったたい焼きは冷凍でも販売





石川県西田幾多郎記念哲学館

世界的哲学者と建築家の融合

日本を代表する哲学者・西田幾多郎の思想や人生にふれられる博物館。設計は世界的にも有名な建築家・安藤忠雄氏によるもの。「考えること」をテーマに作られた建物は迷路のように複雑です。第9回いしかわ景観大賞を受賞。

TEL. 076-283-6600
かほく市内日角井1

西田幾多郎の書き癖を直筆文字で再現した哲学者ふせん



写真提供:石川県西田幾多郎記念哲学館、石川県観光連盟

俱利伽羅峠

歴史探訪にぴったりの源平合戦の舞台

石川県と富山県の境に位置する峠で、加賀・越中を貫く北陸道は歴史国道に認定、石川県の史跡にも指定されています。付近には「俱利伽羅不動寺」があるほか、木曾義仲軍が兵力で勝る平維盛軍を破った「俱利伽羅峠の戦い」の地としても知られています。

TEL. 076-288-6704 (津幡町産業振興課)
河北郡津幡町字俱利伽羅



うみっこらんど七塚・海と渚の博物館

海岸に隣接する自然体感施設

人と海との関わりと暮らしをテーマに、昭和初期から30年代の能登の海の民俗資料を展示する「海と渚の博物館」を中心に、キャンプ場とバーベキュー場が設置。ファミリーに人気な自然をたっぷり満喫できる施設です。

TEL. 076-283-8880
かほく市白尾ム1-3



Enjoy!



内灘海水浴場

広い砂浜が自慢の海水浴場

南北約9kmの海岸線と、波打ち際まで約200mもある広大な砂浜が自慢。金沢駅からローカル電車で揺られて約17分というアクセスの良さも魅力。夕暮れ時は日本海に沈んでいく大きな夕日に感動するはず!

TEL. 076-286-6708 (内灘町地域産業振興課)
河北郡内灘町千鳥台4-153先

Delicious!



生卵入りのたれにつけていただきます



あっさりとした味わいの
とりかわも人気メニューのひとつ



とり白菜 さぶろうべい 高松本店

うまみたっぷりのとり白菜鍋

鶏肉とてんこ盛りの白菜のみという究極のシンプル食材と、ていねいに抽出した鶏油で仕上げるすき焼きのような唯一無二の鍋がこちら。醤油といわしのいしるを使ったどんな料理にもぴったりの「さぶろうべいの万能たれ」も販売。

TEL. 076-281-0529 かほく市高松丁42

